

3、泉南西出病院が病棟を休床し、田尻町内で入院できる病院がなくなりました。栗山町政は、「病棟再開の一定のニーズはある」と認めていますが、みなさんのご意見や現実に困ったことなど、お書きください。

NO.6

○ご意見や現実に困ったことなど

○なくなってしまうば、二度と復活することは、むつかしいが、ニーズがあれば検討することが大切だと思う。損得で考えてしまうと町民の生活に不安が残ってしまう。

(吉見 男 60代)

○町民は困ってます。町長はもっと動いてください。

(りんくう 50代)

○町長は早く再開に動くこと。

(りんくう 女 60代)

○診察してほしい。

(吉見 30代)

○町民の安心、安全、健康に関わることは民間にまかせっきりではなく、町として積極的に取り組んでいくべき。

(りんくう 男 60代)

○やはりお互いに健康を守るためにも、大きな（大学）病院を建てないと。長い目を見てください。

○町内に入院できる病院は必要です。重傷の場合は中核病院に行くとしても数日の入院で回復できる疾病の場合は、町内の入院可能病院は、大きな意義があります。また外来においても皮膚科、アレルギー化の再開を希望します。

(嘉祥寺 60代)

○大変困っています。

(嘉祥寺 男 70代)

○りんくうタウンに多くの病院ができており、多くの泉佐野市民よりも田尻町民の方が近い関係にあり、町内に入院できる病院はなくても不便は感じない。

(嘉祥寺 男 50代)

○現在、我が家では、病気を患った場合、町内の個人経営の病院（診療所）または泉佐野市内の評判のよい個人病院をさがして、自家用車で通院している。

困難な病気は、りんくう医療総合センター、ただ自分も年齢を重ね、近くにもう少し高度な医療に対応できる病院があればと感じる。泉南西出病院については、現状はよく知りませんが、最新医療を学び続けている頼れる医師にきてもらったり、皮膚科やアレルギー科を増やせば、病院の利用者が増加しワンストップ医療の拠点として必然的に病床も必要になるのではないのでしょうか。

(吉見 男 50代)

○近くに入院できるところがないので、家のことなど、子どもになにかあれば、すぐ行くことのできる場所の私は入院しかできません。再開していただきたい。

(吉見 30代)